

Ⅱ 保 健 主 事 の 職 務

1 保健主事の性格

- (1) 保健主事は、「校長の監督を受け、保健に関する事項の管理に当たる」とされているが、「保健に関する事項の管理」とは、Supervision, Administration といった概念というよりは、Co-ordination すなわち、調整を意味している。昭和 47 年 12 月の保体審の答申において、「保健主事は、学校保健委員会の運営にあたるとともに、養護教諭の協力のもとに学校保健計画の策定の中心となり、また、その計画に基づく活動の推進にあたっては、一般教員はもとより、体育主任、学校給食主任、学校医、学校歯科医、学校薬剤師等すべての職員による活動が組織的かつ円滑に展開されるよう、その調整にあたる役割をもつものである」としている。
- (2) また、平成 9 年 9 月の保体審答申では、「近年、児童生徒の心身の健康課題が複雑多様化しており、このような課題に取り組んでいくためには、学校における健康に関する指導体制の一層の充実を図る必要がある。保健主事は、保健に関する指導体制の^{かなめ}要として学校教育活動全体の調整役を果たすことのみならず、心の健康問題や学校環境の衛生管理等健康に関する現代的課題に対応し、学校が家庭・地域社会と一体となった取組を推進するための中心的存在としての新たな役割を果たすことが必要である」と述べている。
- (3) さらに、平成 20 年 1 月の中央教育審議会の答申では、「保健主事は、学校保健と学校全体の活動に関する調整や学校保健計画の作成、学校保健に関する組織活動の推進（学校保健委員会の運営）等学校保健に関する事項の管理に当たる職員であり、その果たすべき役割はますます大きくなっている。このことから、保健主事は充て職であるが、学校における保健に関する活動の調整に当たる教員として、すべての教職員が学校保健活動に関心をもち、それぞれの役割を円滑に遂行できるように指導・助言することが期待できる教員の配置を行うことやその職務に必要な資質の向上が求められている」と述べられている。

2 保健主事の役割

(1) 学校保健と学校教育全体との調整に関すること

学校保健は、保健教育と保健管理の諸活動を通して児童生徒の健康の保持増進を図り、学校教育目標の達成に寄与することを目指して行われるものであることから、次のような観点に留意する必要がある。

- ① 児童生徒の健康状態や健康生活の実践状況、学校環境衛生の実態等を把握し、児童生徒の健康問題が学校運営の重点に生かされ、学校課題として解決が図られていくようにする。
- ② 学校運営組織の中に学校保健の分野が適切に位置付けられ、全教職員が役割を分担して活動を展開できるよう、その調整に努める。
- ③ 保健教育や保健管理の活動が適切に展開できるよう、教務主任や教科等の主任と連携し教育計画全体との調整を図る。

(2) 学校保健計画の作成とその実施の推進に関すること

学校保健計画は、統合と調整の機能をもった学校保健活動の総合的な基本計画として作成し、教職員はもとより、家庭、地域との密接な連携のもとに実施するように努める。

- ① 学校保健計画の作成に当たっては、学校保健の評価記録、児童生徒の実態（養護教諭の収集した情報・意見等を生かす）、学年、保護者、関係機関等の意見も十分に生かすように努める。
- ② 学校保健計画に盛り込まれた内容が学校の計画に位置付けられるよう、教務主任等とその調整に当たる。その際、特別活動における保健に関する指導（学級活動・ホームルーム活動、保健に関する行事等）の指導時間を適切に確保するよう努める。
- ③ 学校保健計画に盛り込まれた内容が、全教職員に理解されるよう、作成の過程を大切にするとともに、学級での活動が適切に行われ、児童生徒一人一人に行き届いた指導をするよう調整に努める。

(3) 保健教育の計画作成とその適切な実施の推進に関すること

保健教育において保健主事として作成と実施に深くかかわるのは保健に関する指導である。保健に関する指導計画には、年間指導計画と題材ごとや活動ごとの指導計画が考えられるが、保健主事は作成の中心となり、指導の適切な実施を推進する。

- ① 保健に関する指導の年間計画は、学校保健計画に盛り込まれている題材名ないしは指導の重点に基づいて、学年ごとに題材名、ねらい、内容を明らかにする。その際使用する教材・教具についても見通しを立てておくようにする。
- ② 題材ごとや活動ごとの指導計画は、指導をよりよく行うために必要なものであるだけに、必ず作成し適切な時期に提供できるよう配慮する。
- ③ 保健に関する指導は、特別活動の学級活動やホームルーム活動、学校行事及び児童会活動・生徒会活動で行われるので、特別活動の計画に位置付けられるよう特別活動主任等との調整を図る。
- ④ 体育科（保健領域）、保健体育科（保健分野、科目保健）の指導内容は、学校保健計画にも記載されているが、保健に関する指導との関連が図られるようにする。
- ⑤ 保健に関する指導の授業に必要な指導資料や教材・教具は、養護教諭等の協力を得て整備し、活用できるようにする。

(4) 保健管理の適切な実施の推進に関すること

学校における保健管理は、健康観察、健康診断の実施と事後処置、健康相談、学校における感染症の予防、学校環境衛生検査の実施と事後処置等多岐にわたっているが、これらの活動は学校教育の円滑な実施と成果の確保に欠かせないものであり、養護教諭と協力して適切な実施の推進に当たることが必要である。

- ① 健康観察は、毎授業時に行われる必要があるが、特に朝の健康観察を重視し、その目的や方法について全教職員に周知徹底を図り、児童生徒の心身の健康状態を把握し、常に児童生徒の理解に立った教育活動が展開できるようにする。
- ② 定期や臨時の健康診断が、養護教諭が立案した実施計画に基づいて全教職員が協力して円滑かつ、適切に実施できるようにする。そのために、定期健康診断が行われる週は、学校の健康週間にするなど全校的に健康意識が高められ、学校行事としての教育的効果が得られるようにする。
- ③ 学校環境衛生の定期検査や日常点検が適切に行われ、かつ、事後措置によって環境衛生の維持改善が図られるようにする。また、児童生徒が快適な学校生活を送ることができるよう美化活動を推進する。
- ④ 児童生徒の健康生活の実践状況を把握し、保健に関する指導の指導計画や指導の改善に役立てるようにする。
- ⑤ 健康診断や学校環境衛生の定期検査が終わったときには、学校医、学校歯科医、学校薬剤師と教

職員との懇談の機会を設けるなど、相互の理解が深められるようにする。

(5) 学校保健に関する組織活動の推進に関すること

学校保健活動は、学校の教育活動全体の中で全教職員によって行われる。また、健康の保持増進には、学校生活と家庭や地域での生活との関連が重要であり、PTAや地域の関係機関との協力が必要である。

- ① 学校保健活動の推進は、各学年、各学級でどのように実践されるかが重要であり、校務分掌組織との連携を図りながら、その実施の推進に努める。
- ② 学校保健に関する校内研修を保健部等の教員、特に養護教諭と協力して計画し、実現に努める。
- ③ 児童生徒の健康生活を実践する態度や習慣の形成は家庭に期待するところが大きいので、保護者の啓発の仕方を工夫しその効果を高めるように努める。
- ④ 学校における保健教育や健康診断の実施と事後処置、学校環境衛生検査の実施と事後処置等を円滑に推進するために、地域の関係機関や関係団体と連携を密にし、適切な協力が得られるように努める。
- ⑤ 学校保健活動の充実とその推進を図るため、学校保健委員会を組織し、その運営に当たる。

(6) 学校保健の評価に関すること

学校保健活動の評価は、計画作成の手順、内容、方法等にわたって活動ごとに、あるいは総合的に行い、次の計画と実施の改善に役立てるために行うものである。そのため評価に当たっては全教職員の参加によって行わなければならない。

- ① 評価の原則として、ア、評価の目的は何か、イ、何を基準とするか、ウ、いつ行うかなどを明確にし、全教職員の理解と協力を得る。
- ② 評価の観点は、各学校の計画・目標等により異なるが、学校の実情に即した具体的なものとし、問題点を明らかにするとともに、問題解決のために具体的な検討を行い、次の計画と活動に生かすように努める。
- ③ 総合的評価の対象としては、ア、学校保健計画の基本的事項、イ、保健教育に関する事項、ウ、保健管理に関する事項、エ、組織活動に関する事項が考えられる。具体的な観点については、養護教諭等の協力を得ながら作成するようにする。

3 保健主事に求められるもの

学校保健についての理解はもとより調整の能力と企画力が求められる。

- (1) 学校保健の役割や内容等を理解し、積極的に推進する意欲をもつこと。
- (2) 教育活動全般に精通していること（精通するように努力すること）。
- (3) 教職員の考え方や意見をよく聞き、それを生かすように努めること。
- (4) 養護教諭の役割を理解し、養護教諭と協力していけること。

児童生徒の実態や家庭・地域の実態等から学校の課題を明らかにし、活動の焦点を絞り、よりよい計画を立てることが学校保健活動を一層充実した活動へと高めることになる。そこに、計画を立てる力、企画力が求められるのである。さらに、計画は、作成のみにとどまらず、実施に移していかなければならない。それには、行動力、実行力が伴わなくてはならない。学校保健の大きな計画とその実施に当たって、保健主事には推進者としてのリーダーシップを発揮することが求められる。